令和８年３月５日

保護者の皆様

吹田市立南山田小学校
校　長　佐野　賢治

学 校 教 育 ア ン ケ ー ト の 結 果 に つ い て

「学校教育アンケート」にご協力いただき誠にありがとうございました。
今回、児童アンケートは学校にて実施し、保護者アンケートはFORMSを活用した形式でお願いしたところ６５５通（回収率７９％）の回答をいただき、集計結果をまとめました。今年度は回収率が大幅に上がりました。今後、よりたくさんの回答をいただけるよう啓発が必要と考えております。また、この調査はほぼ同じ項目で実施しており、経年比較も含めた結果をもとに、学校の教育活動を検証し、今後の学校教育の活性化や改善の資料として活かしてまいります。

【１．児童アンケートより】

１　今年度、肯定的意見が大きく増えた項目は、以下の項目でした。

【低学年】
・学校は楽しい。
・ｉＰａｄを使って学習している。
・授業などでわからないことがあった時など、「やってみよう」という気持ちで、取り組んでいる。
・先生は、いろいろな工夫をして教えてくれて、授業がわかりやすい。
（ｉＰａｄを使った授業も含む。）
・授業で、自分の考えをまとめ、発表することがある。
・授業で学校の外へ行ったりする。
（学習動画などで確認することも含む。）

【中学年】
・授業などでわからないことがあった時など、「やってみよう」という気持ちで、取り組んでいる。

【高学年】
・クラブ活動を楽しく取り組んでいる。
・委員会活動に進んで取り組んでいる。
・学校行事（宿泊行事、遠足、運動会、南山田カーニバル、音楽会など）は楽しい。
・授業などでわからないことがあった時など、「やってみよう」という気持ちで、取り組んでいる。

２　昨年度と比べて、肯定的な回答が大きく減った項目は、以下の項目でした。

【低学年】
特にありませんでした。

【中学年】
・給食は楽しみだ。
・クラブ活動を楽しく取り組んでいる。（４年生のみ）

【高学年】
・先生は、いじめなどで自分が困っている時、話を聞いてくれて助けてくれる。
・担任の先生のほかにも、気軽に相談できる先生がいる。
・先生は、自分が努力したことを認めてくれる。
・授業や学級会で、自分の考えをまとめ、発表することがある。

今回の調査では、どの学年においても、肯定的な回答が80％以上の項目が多かったです。
「学校は楽しい」と感じてくれている子どもたちが、低学年では９０％以上、中・高学年では８５％以上います。しかしそのなかで、全体の１０％の子どもたちが「学校は楽しい」の項目に対し、「思わない」または「わからない」と回答しています。それぞれの子どもの実態に応じて、気持ちを理解しながら、学校としての取り組みを進めていきます。
「学校の行事は楽しい」も、学年に関係なく肯定的な回答が多いです。宿泊行事、校外学習、運動会、南山田カーニバル、音楽会など、子どもたちがそれぞれに与えられた役割を頑張ることで個々の力を伸ばしたり、クラスや学年で目標に向かって頑張ってやり遂げる喜びを感じてくれたりしているものと考えます。それぞれの行事の目的に沿って、次年度以降も学校行事に取り組んでいきます。
全体の中で、９５％の子どもたちが朝食を毎朝食べていることがわかりました。家庭において生活リズムをつくり、学校に送り出してくださっていることが小学生の子どもたちの健やかな学びにもつながります。その一方で、中学年で「給食は、楽しみだ」の項目に対し、「思わない」または「わからない」と回答している子どもが１３％おり、今後とも食への関心を高めていくように努めていきます。
「地震や火事、不審者が現れた時、どうしたらよいかを学習している」も、学年に関係なく肯定的な回答が多く、とくに中学年は全項目の中で最も多い結果となりました。教科学習や避難訓練を通して危機管理について学んだことが印象に残っているものと考えています。
「授業などでわからないことがあった時など、「やってみよう」という気持ちで取り組んでいる」の項目については、低学年から中・高学年に上がると肯定的な回答の割合が減る傾向があります。間違いを恐れずに挑戦していることを褒め、間違いから学ぶ機会を大切にすることを続けたいと考えています。また、子どもの発達段階に応じて、決められたことをするだけでなく、自分で選択する機会を持ち、「やってみよう」と思える学習を考えていきます。
「先生は、いじめなどで自分が困っている時、話を聞いてくれて助けてくれる。」は、低・中学年において肯定的意見が増えました。いま全学年で「いじめ予防授業」に取り組んでいますが、折に触れ、周りに助けを求めていいことを思い出させるようにしていきます。また、「担任の先生のほかにも、気軽に相談できる先生がいる」ように、ふだんから学級担任以外の先生が教室に出入りし、子どもたちとの関係を築いていけるように努めます。
今年度本校は、国語科を中心に授業研究をしており、来年度も研究を続けます。授業を通して子どもたちが自信をもって発表できる機会を増やし、発表したことに対して周囲が肯定的に受け止め、学びを深める集団作りを目指します。

【２．保護者アンケートより】

１　肯定的回答が８０％以上の項目は、２０項目中１１項目でした。特に高い評価の項目は、以下の項目でした。

・子どもは、学校を楽しいと話している。
・学校が、保護者に授業参観や学校行事などを公開する機会を設けている。
・学校は、学校行事を円滑に進められている。
・子どもは、給食を楽しみにしている。

２　「わからない」との回答が多かった項目は以下の項目でした。

・学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。
・学校は、保護者・地域の願いに応じようとしている。

３　「思わない」との回答が多かった項目は以下の項目でした。

・学校の設備・学習環境に満足している。
・子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。

例年と同様に、肯定的な回答が８０％以上の項目が多く、学校として、教職員が同じ方向を向いて取り組むうえでとても心強く、ありがたいと感じています。

「わからない」との回答が多かった項目については、学校で今取り組んでいることについてお伝えする機会を増やし、今お子さんが学んでいることを知って興味を持っていただき、ご家庭でも話題にしていただきたいと考えています。

いじめの取り組みについては、ふだんの学級での指導に加え、全学年で年間３回の「いじめ予防授業」を行い、いじめを起こさないための行動を繰り返し学習しています。いじめが生起した場合は、学級担任が一人で対応するのではなく、組織的に学級に関わり、保護者と連絡を取り合いながら指導や見守りをしています。

学校の設備については、体育館の空調工事をはじめ学校設備の改善は進んでいるものの、より安全で快適に過ごせるように学校施設の維持向上に関して市と連携しながら取り組んでいます。トイレについては、今年度個室の扉を一部改善しました。ただ、今ある施設を気持ちよく使っていくために、トイレの使い方や掃除の仕方についてはより丁寧な指導が必要だと考えています。

授業については、大阪府のスクール・エンパワーメント事業「言語能力をはぐくむモデル校」として今年度授業研究を進めてきました。そのなかで、授業に関する助言もいただき、教員ひとりひとりの授業力向上につながっていますが、研究も道半ばであり、今後も日々の授業が楽しく分かりやすいものになるよう努めていきます。

【３．保護者の皆様からのご意見より】

自由記述欄に、たくさんのご意見、ご感想、そして温かいお言葉をいただきました。ありがとうございました。

日ごろ疑問に感じておられることについては、気になった時に学校に連絡をください。具体にお話をいただけると、学校の取り組みに反映させやすいと考えています。

いただいたご意見は、全教職員が目を通しており、今後の教育活動に活かしてまいります。ご理解の程よろしくお願いいたします。

《運動会》

◎運動会の競技を各学年一つでいいので増やしてほしい。
◎運動会は、来年は６年なので６年生だけでも１競技増やしてもっと楽しめるものにしてあげてほしい。今年も 11 時過ぎに終わって時間的にも余裕があるのではないか。

今年度の運動会は、競技が終わったのは 11 時台でしたが、そのあとの片づけ（これも６年生の学習です）が終了したのが 12 時半でした。そこからの帰宅になりますので、学校から遠い子どもは午後１時ごろの帰宅になったと思います。このように実は今年度の運動会は、時間的に余裕はありませんでした。

片づけ終了から逆算しての時間設定をしています。子どもたちの昼食時間にかかってくるため、これ以上時間を延ばすことは無理があります。

《臨海学習》

◎臨海がなくなった代わりとなる行事はないのでしょうか。
◎廃止して終わりではなく、代替えで林間学校に変更するなど、行事を減らさないでほしい。

ここ数年で、暑さ対策の必要性が急務となり、変更せざるを得ないことがありました。市内の他校においても臨海をやめていく傾向があり、今では臨海に行かない学校のほうが多い状況にあります。なくした理由は暑さ対策であり、子どもたちの健康を守るためです。

ただ、命を守る水泳学習として、平泳ぎで続けて長く泳ぐ吹田の伝統はそのままですので、臨海学習をなくしたかわりに、最後の水泳を「記録会」として位置づけています。

また、今年度は、昨年度までなかった『こころの劇場』の鑑賞にも行っています。

《学級閉鎖》

◎学級閉鎖期間が長すぎる。

学級閉鎖の期間については、全市的に「臨時休業判断日より４日間」との定めがあり、それに従っています。

学級閉鎖が決まったクラスは、その日は４時間授業をして、給食を食べて午後１時過ぎに下校。その後３日間は学級閉鎖となり、そのクラスの給食も止まります。

【４．まとめにかえて】

お忙しいなか、アンケートへのご協力、ありがとうございました。今回のアンケート結果を通して、ご家庭で生活リズムを整えてくださっていることや、保護者の方が学校での取り組みに高い関心をもっておられることをあらためて感じています。

子どもたちは、毎日の生活を通して、いろんなことを見聞きし、新しいものの見方に気づき、それらをどんどん吸収し成長していきます。学校での子どもたちの様子の発信に努めますので、今後とも学校でやっていることに関心を持っていただき、ご家庭で学校のできごとを話題としていただきたいと思います。

今回いただいたご意見を学校として真摯に受けとめ、学校と家庭が連携を図りながら子どもたちの教育に取り組んでいきたいと考えております。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。